

請 願 ・ 意 見 書

加齢性難聴者の補聴器購入に対する 公的助成制度を求める請願書

請願第2号による上記請願が全会一致で採択され、かすみがうら市長へ請願を送付しました。

請願趣旨（抜粋）

加齢性難聴者が、早期に補聴器を装着することは、難聴者のためになるばかりでなく、高齢者の社会参加、認知症の予防、健康寿命の延伸、介護などの医療費の抑制など社会的利益にもつながります。今年度になり県内では、土浦市をはじめ8市町村で補聴器購入補助制度の実施が始まっています。かすみがうら市においても、加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度を創設することを求めます。

脳脊髄液減少(漏出)症医療改善を求める意見書を 国及び県に提出する事を求める請願

全会一致で採択された上記の請願第3号に基づき、以下の要望事項を伴う意見書案が委員会発議第4号及び第5号により提出され、それぞれ全会一致で可決されたことから、衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・厚生労働大臣・文部科学大臣・茨城県知事・茨城県保健医療部長に意見書を提出しました。

国の関係機関への意見書の要望事項（抜粋）

1. 厚労省には国の研究機関で難治性の患者の診断基準の確立を急ぎ、治療方法の開発研究をし治療体制を整えること。
2. 難治性の長期疾患患者を指定難病へ追加すること。

茨城県の関係機関への意見書の要望事項（抜粋）

茨城県内に専門医のいる拠点となる病院を一か所確保すること。

一般国道6号千代田石岡バイパス未事業化区間の 早期事業化に係る意見書

上記の議員発議第7号が全会一致で可決され、衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・文部科学大臣・厚生労働大臣・経済産業大臣に意見書を提出しました。

意見書の要望事項（抜粋）

1. 一般国道6号千代田石岡バイパスの土浦市中貫からかすみがうら市市川までの区間8.4kmの未事業区間の早期事業化を図ること。
2. 国民の生命・財産を守り、社会の重要な機能を維持するため、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進するとともに、対策期間完了後も、昨今の地震・豪雨・豪雪などの災害の状況も踏まえた上で、国土強靱化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保し、継続的に取り組むこと。